

～働く女性の“足裏事情”を調査～

友人に足裏は見せたくない！ 足裏の“見た目自信度”は平均51点…
約8割が、皮膚が厚くて硬い「コンクリート・フット」状態に
気付かぬうちに「魚の目（うおのめ）・たこ」になってしまう人も
症状悪化のその前に！ ニチバン「スピールジェル™」

ジェルタイプのうおの目・たこ治療薬「スピールジェル™」（第2類医薬品）を製造販売するニチバン株式会社（代表取締役社長：堀田直人）は、このたび、働く女性500人を対象に「女性の足裏事情」に関する意識調査を行いました。今回の調査では、足裏の皮膚が硬くなったり厚くなったりしている状態を「コンクリート・フット」と定義。その結果、「コンクリート・フット」に該当する女性は約8割におよぶことが分かりました。

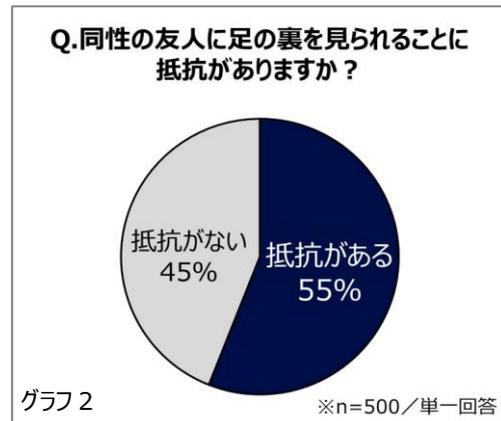
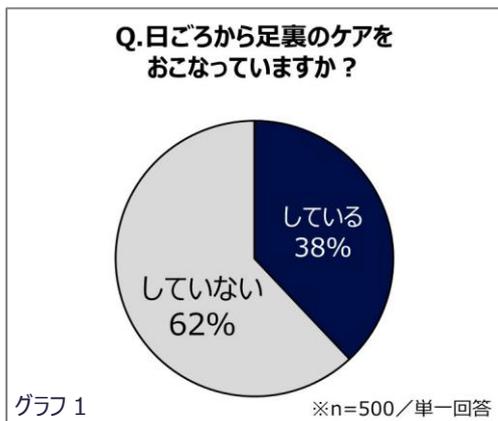
■「コンクリート・フット」に関する調査 レポートサマリー

- 足裏ケア、日ごろからしている人はわずか 38%…足裏の“見た目自信度”は平均 51 点
- 女性の約 8 割が「コンクリート・フット」状態!? 足裏に「痛み」を感じている人も
- 「コンクリート・フット」女性の半数以上が「うおの目・たこ」のどちらかを経験!?

■ 足裏ケア、日ごろからしている人はわずか38%…足裏の“見た目自信度”は平均51点

はじめに、日ごろから足裏のケアをおこなっているかを聞いてみると、「はい」と答えた人は38%にとどまる結果に<グラフ1>。**6割以上**の人は、**日ごろ足裏のケアをおこなっていない**ということになります。なお、足裏ケアをおこなう目的としては「角質の除去」が69%で最も多く、以下「乾燥対策」（44%）、「疲れをとる」（42%）などが上がりました。

そんな女性たちに「同性の友人に足の裏を見られること」について聞くと、55%が「抵抗がある」と回答<グラフ2>。**半数以上が、足裏を見られたくない**と**思っている**ようです。実際に、自身の“足裏の見た目”に**どれほど自信があるかを100点満点**で聞いてみると、**平均は51点**となり、あまり自信がない様子が見えやす<表1>。



Q.あなたの「足裏自信度」を100点満点で教えてください。

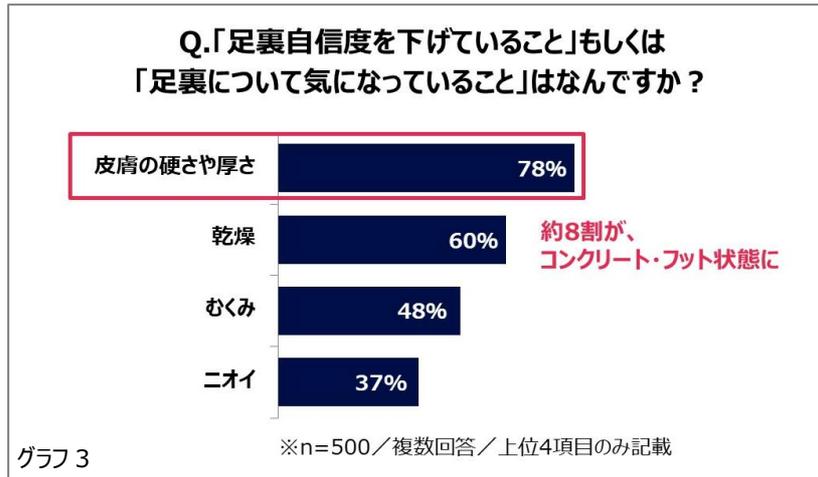
<p><見た目自信度></p> <p>平均 51 点</p> <p>※n=500/数値回答</p>
--

表 1

■女性の約8割が「コンクリート・フット」状態!? 足裏に「痛み」を感じている人も

続いて、女性たちが足裏に自信がない理由を深掘りしました。「足裏自信度を下げたり、足裏について気になっていたりすること」を聞いてみると、「皮膚の硬さや厚さ」を選んだ人が最も多く、78%という結果に。**約8割の女性が、足裏が硬くなったり厚くなったりしている「コンクリート・フット」状態**であることが分かりました。なお、2位以降には「乾燥」(60%)、「むくみ」(48%)などが並んでいます<グラフ3>。

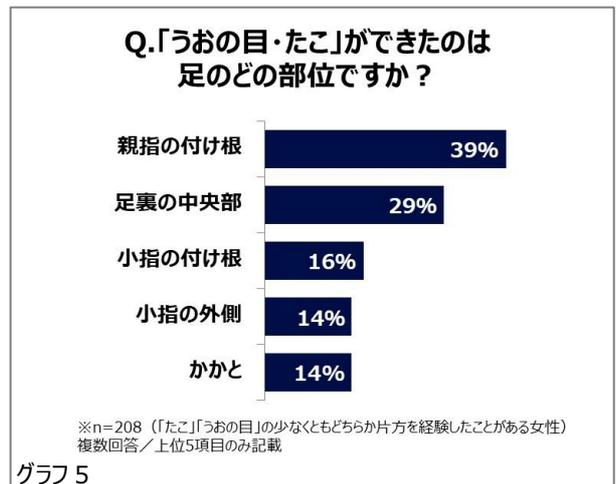
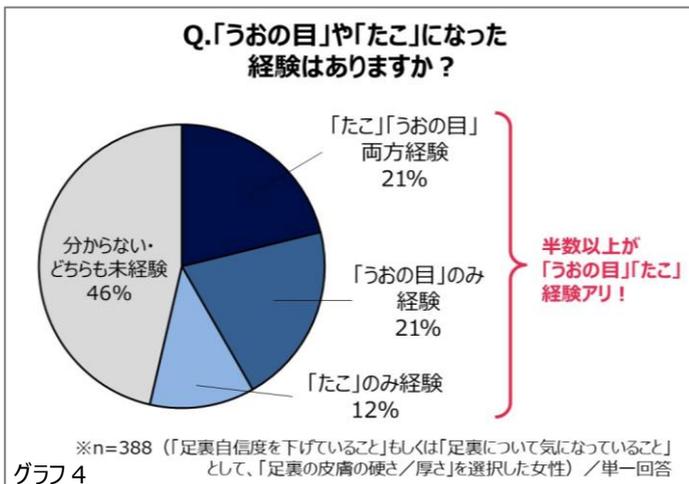
また、「コンクリート・フット」の影響を聞くと、「**歩くときや靴を履くときに痛みを感じる**」(29%)、「**痛む部分をかばうことで、不自然な歩き方になる**」(13%)など、「痛み」に関することを挙げる人も一定数いました。



■「コンクリート・フット」女性の半数以上が「うおの目・たこ」のどちらかを経験!?

そんな「コンクリート・フット」の女性たちが感じているのは、「皮膚の硬さ/厚さ」や「痛み」だけではないようです。彼女たちに「うおの目・たこ」ができた経験について聞いてみると、**半数以上(54%)が、「うおの目・たこ」のどちらかを経験**したことがあると答えています<グラフ4>。「うおの目・たこ」ができた部位としては、1位が「親指の付け根」(39%)でトップに。続いて、「足裏の中央部」(29%)、「小指の付け根」(16%)など、いずれも**歩く際に圧迫されやすい部位が並びました**<グラフ5>。つまり、「コンクリート・フット」の女性たちにとって、つま先や足裏の中央に大きな荷重がかかるヒール靴を履く場合は特に注意が必要だと言えるでしょう。

それでは、「うおの目・たこ」の痛みはどれほどのものなのでしょうか。「うおの目」の痛みを他のものに例えてもらうと、「靴に小石が入る」「トゲが刺さる」がどちらも22%で同率1位に。一方、「たこ」の痛みは、1位「靴に小石が入る」(18%)、2位「深爪をする」(13%)という結果になりました。歩く際など、常に痛みが伴う状態で生活するのは、楽なことではなさそうです。



■ 症状悪化のその前に！ ジェルでササッと「うおの目・たこ」ケア「スピールジェルTM」

「うおの目」や「たこ」を放置すると、痛みをかばうために不自然な歩き方になってしまい、腰痛や関節痛など、体のほかの箇所に影響が及ぶこともあります。特に、ヒールがある靴などを履く人は、足の皮膚に圧がかかりやすいため要注意。足の皮膚が硬くなったり厚くなったりする「コンクリート・フット」状態だと感じる人は、「うおの目」や「たこ」の可能性を疑って、早めに対処することが大切です。

「スピールジェルTM」は、ジェルタイプでササッと塗れる、「うおの目・たこ」治療薬です。塗ったあとも目立たないため、部位を選ばず使用可能。パンプスやサンダルなど、肌の露出が多い靴でも、見た目を気にせず「うおの目・たこ」のケアができます。

スピールジェルTM 第2類医薬品

【特長1】速乾性に優れ、塗りやすいジェルタイプ

- ・薬剤がジェル状のため、液だれしにくく、患部に塗布するとすみやかにジェルが乾き被膜をつくれます。
- ・指先や関節など部位を選ばずに使用できます。
- ・塗るだけなので違和感がなく、薬剤が目立ちません。
- ・テープによる皮膚トラブルが起きやすい人にもおすすめです。

【特長2】専用ディスペンサー付属

- ・先端が細いノズルで、小さな患部にもピンポイントで塗ることができます。

【特長3】圧迫痛をやわらげる保護用パッド付属

- ・患部の大きさによって選べる3サイズ（穴の直径：6mm・8mm・10mm各3個）の保護用パッドを付属。パッドを貼ったまま、穴から薬剤を塗ることも可能です。



効能・効果

うおの目、たこ、いぼ

詳細ページ

<http://speel.jp/usage/gel.html>

【調査概要】 ・調査内容：「女性の足裏事情」に関する意識調査

- ・調査対象：20～40代 働く女性 500名（年代別に均等割付）
- ・調査期間：2019年2月21日（木）～2月22日（金）
- ・調査方法：インターネット調査

※調査結果は小数点以下を四捨五入しております。

■ このリリースに関するお問い合わせや取材、資料をご希望の方は下記までご連絡ください ■

トレンドーズ株式会社 担当：岩田（いわた）

TEL：03-5774-8896 / FAX：03-5774-8872 / mail：press@trenders.co.jp